

2012年度茨城大学・茨城県・茨城産業会議連携講演会

震災後の活力ある地域社会をつくる — 防災と気候変動適応を問い直す —

2011年の東北地方太平洋沖地震からの復興において、次の地震、津波対策が課題となっています。また、2012年も日本や世界各地で猛暑や多くの異常気象が発生し、気候変動はその根本的な原因の一つと考えられます。私たちは地震などの自然災害、気候変動への対応の両方から活力ある地域社会をつくることが求められています。

本講演会では、自然災害や気候変動の現状、さらに防災と適応策について専門家、行政、市民が一堂に会し、安全安心な地域社会のあり方について議論していきます。

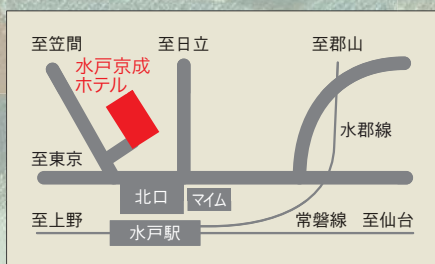
日時

平成24年 **12月5日(水)**
13:30~16:30

場所

水戸京成ホテル

〒310-0011
茨城県水戸市三の丸1丁目4-73
TEL 029-226-3111



対象

市民、産業界、行政担当者、学生など
約**150名**。

入場無料

プログラム

総合司会：
田中健次地域連携推進本部長

13:30~ 開会

茨城大学 学長 池田 幸雄 挨拶

13:40~14:40 基調講演

「茨城における新しい津波想定と防災対策」

茨城大学地球変動適応科学
研究機関・機関長 **三村信男氏**

「地球温暖化の影響と適応

~防災と環境の視点から~」

九州大学大学院工学研究院
特命教授・名誉教授・日本学術会議会員 **小松利光氏**

14:40~14:50 休憩

14:50~16:30 **パネル討論**

(基調講演への質疑+全体討論)

●パネリスト

三村信男氏、小松利光氏

茨城新聞社報道部副部長 斎藤 敦氏

「茨城県における震災対応(検証311関連)、
気候変動、地域の認識、ニーズ」

行政関係者

「産業面から震災後の活力ある地域社会づくりについて」

16:30 閉会

主催：茨城大学・茨城県・茨城産業会議

お問い合わせ：茨城大学地域連携推進本部事務局（社会連携課地域連携係）

水戸市文京2-1-1 TEL 029-228-8585, 8605 <http://renkeihonbu.ibaraki.ac.jp> e-mail renkei@mx.ibaraki.ac.jp